

## 国土地理院機関報告

国土交通省国土地理院  
測地部宇宙測地課 黒田次郎

平成24年度の観測実施状況は、

IVS 国際観測 つくば 32m局 + 共同研究機関 (VERA 石垣島)

つくば局 : 24時間観測 週1~3回 (今年度3回観測済)

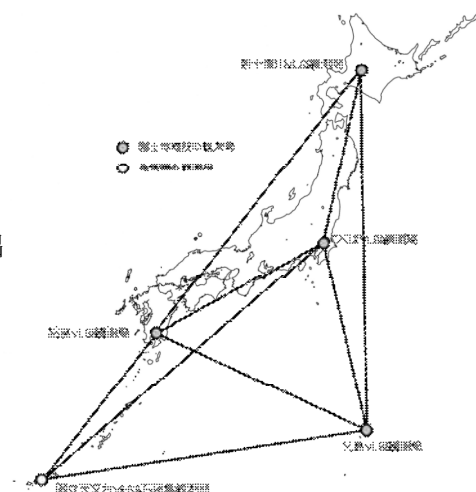
UT1 観測 1時間 週3回 (今年度101回観測済)

〈Ultra-rapid dUT1〉 観測後短時間で地球自転速度を算出

VERA 石垣島局 : 24時間観測 (今年度6回観測済)

国内観測 JADE 国内4局 (新十津川、始良、父島、つくば)  
+ 共同研究機関 (VERA 石垣島)

24時間観測 月1回程度 (今年度7回観測済)



### この一年の特記事項

つくば 32m アンテナ AZ レール状況について

#### 1. 状況 :

つくば 32m アンテナの AZ レールの土台がもろくなっている可能性があり、それに起因すると思われる現象が発生している。

- ・グラウトの噴出しとレールとの隙 (写真1)
- ・レールスライパーの磨耗 (写真2)



写真1



写真2

#### 2. 調査案 :

レール土台部分のサンプル調査及びレール下の調査(図1参照)

#### 検討事項

現状では観測自体に影響は出ていないが、この状態がいつまで維持できるか不明。VLBI2010 アンテナ完成以降も当面つくば 32m アンテナを運用する以上、補強対策も考慮する必要がある。

#### 3. 今後の方針 :

2. の調査をできるだけ早時期に行い、つくば 32m アンテナの AZ レールの現状を把握した上で保守等の方針を検討できるようにしたい。

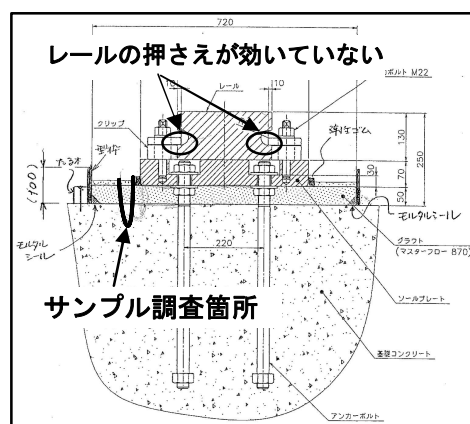


図1 レール土台断面